

# 藤沢市 令和元年度事務事業評価シート簡易版(平成30年度分)

事務事業名	市民センター管理費										担当課	部課名	市民自治部湘南大庭市民センター			
予算科目コード	会計	01	款	02	項	01	目	13	細目	002	説明	01	課等の長	高橋 眞智子	電話	6291

## 1. 事業概要

事業開始年度	昭和 60 年度	終了(予定)年度	未定 年度	事業の性質	任意自治事務		
事業概要	地域のまちづくりの拠点として、市民センターの機能を果たすために、施設を維持し、行政サービスの提供を図る。						
対象	1. 個人	市民 (湘南大庭地区)				31,768 人	
根拠法令等							
事業実施内容	市民センター施設等の維持管理及び施設運用に要する経費。						
事業実施手法 (該当するもの全てにチェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・指定管理 ( 委託先 : 株式会社東幸湘南営業所 ) ( 委託等内容 : 総合管理業務委託 ) <input type="checkbox"/> 補助金・負担金 ( : ) <input type="checkbox"/> その他 ( )						

## 2. 歳出支出済額及び財源内訳

歳出	H30年度 支出済額 32,872 千円	事業費節別内訳		
		費目	支出済額 (千円)	主な事業内容
		報酬	7,176 千円	非常勤職員報酬
		需用費	12,876 千円	電気・ガス・水道等光熱費, 施設修繕, 消耗品 等
		委託料	8,284 千円	総合管理委託
		使用料及び賃借料	2,780 千円	駐車場管理システム賃借料 等
		その他	1,756 千円	旅費, 役務費, 補填金
財源内訳	H30年度 支出済額 32,872 千円	事業費節別財源内訳		
		費目	支出済額 (千円)	
		分担金・負担金		
		使用料・手数料	56 千円	
		国庫支出金		
		県支出金		
		その他 (コピー代, 陶芸窯代等)	345 千円	
		一般財源	32,471 千円	

### 3. この事務事業に関わる職員数(任用形態別人工数)

	平成30年度
正規職員等	3.80
再任用短時・任期付短時職員	1.60
非常勤職員	3.29
合計	8.69

※正規職員等＝正規職員＋再任用職員(短時以外)＋任期付職員(短時以外)＋常勤嘱託職員

## 4. コスト分析

年度		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度			
コスト 支出	行政費用 A	96,881	94,948	91,789	91,921			
	(1)現金を伴う支出 (千円)	72,672	79,354	78,113	75,046			
	事業費(支出済額-②報酬合計)	27,071	29,018	28,936	25,696			
	償還金利息	0	0	0	0			
	人件費合計(①+②+③)	45,601	50,336	49,177	49,350			
	職員数(常勤 非常勤)	5.40   8.00	5.80   3.30	5.70   3.29	5.40   3.29			
	参考:正規職員平均給与	9,040	9,101	9,219	9,167			
	①職員給与合計(常勤)	36,923	41,305	40,600	40,391			
	②報酬合計(非常勤)	7,207	7,234	7,145	7,176			
	③退職金相当額	1,471	1,797	1,432	1,783			
	(2)現金を伴わない支出 (千円)	24,209	15,594	13,676	16,875			
	①減価償却費	14,339	14,339	14,817	15,413			
	②退職給与引当金繰入額	9,870	1,255	-1,141	1,462			
	③不納欠損額	0	0	0	0			
	④その他 ( )	0	0	0	0			
市民1人あたりの負担額 A/人口 (円)	230.33	420,619	223.35	425,105	214.71	427,501	214.11	429,317

成果実績	指標名	目標	-	単位	-	単位	-	単位	-	単位
		実績	-	単位	-	単位	-	単位	-	単位
	数値で表せない効果又は上記指標名の設定ができない理由		当該事務事業は、届出・相談・証明発行などの窓口業務に要する事務経費、施設の維持・運営に要する修繕・光熱水費等であるため、指標設定になじまない。							
実績1単位あたりの総費用 A/実績 (円)		-		-		-		-		-

※1 職員数・・・[常勤]一般職員，再任用職員，任期付職員，嘱託職員 [非常勤]月額報酬の非常勤職員(一部日額報酬の非常勤職員を含む)

※2 人件費・・・[常勤]任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出 [非常勤]月額報酬(一部日額報酬を含む)の年度合計額

※3 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し，事業に従事する一般職員数を乗じたもの

## 5. 事務事業を進めていくうえでの課題と課題解決の取組

(1) 平成30年度末時点の課題	当市民センターは築33年経過しており，機械設備等に老朽化が見受けられ，その都度施設修繕で対応している。特に空調冷温水配管・水道管等の地中埋設管の腐食による漏水について，施設修繕費や光熱水費等の維持管理費に影響を及ぼしている。
(2) (1)解決のための今後の取組	空調冷温水配管・水道管等の地中埋設管については，維持管理費の増大の他，空調の停止など施設利用に大きな影響を及ぼす恐れがあることから，施設整備による抜本的な解決を図る。

## 6. 事務事業の評価と今後の方針

評価	市民センターの運営や維持管理（保守点検，修繕等）を適切に行うことにより，市民センター機能の安定，向上が図られた。	
今後の方針	事業の方向性	現状維持
	地域のまちづくりの拠点として，市民センターの機能・役割を引き続き提供していく。また，施設自体は開設から30年以上経過しており，機械設備等に老朽化が見受けられている。市民サービスのレベルを維持するためにも，施設の修繕・保守管理を継続して行う。また，耐用年数を経過している機械設備等については，更新・改修等の施設整備を検討する。	

## 7. 事務事業の執行にあたって参照する業務記述書

業務記述書No.	具体的業務の名称	業務見直しの視点等			
		新たな委託（一部含む）の可能性	業務効率改善の可能性	リスク分類Ⅰ	リスク分類Ⅱ
3	市民組織交付金交付申請書の取次ぎについて	無	無	3	1
4	市民組織役員(変更)届の取次ぎについて	無	無	3	1
5	地域団体予算の支出・収入に関する事	無	無	3	3
8	募金箱の設置及び保管に関する事	無	無	1	
9	敬老会の開催に関する事	無	無	1	
22	市民センター使用申請に関する事	無	無	1	2
23	市民センター使用変更申請に関する事	無	無	1	2
24	市民センター使用取消申請に関する事	無	無	1	2
25	市民センター施設修繕に関する事	無	無	1	1
26	市民センター庁舎総合管理業務委託に関する事	有	無	1	3
27	市税その他の収入金の収納に関する事	無	無	3	
28	戸籍の届出受付に関する事	無	無	3	1
29	住所異動届の受付に関する事	無	無	3	1
30	印鑑登録等申請受付に関する事	無	無	3	1

31	住民票等交付申請に関する事	無	無	3	2
32	印鑑登録証明書交付申請に関する事	無	無	3	1
33	戸籍の証明交付に関する事	無	無	3	1
34	住民基本台帳カードに関する事	無	無	3	1
35	外国人住民の居住地届出受付に関する事	無	無	3	1
36	特別永住者証明書に関する事	無	無	3	1
37	通知カードに関する事	無	無	3	1
38	個人番号カードに関する事	無	無	3	1
39	国民健康保険の加入等に関する事	無	無	1	3
40	国民年金の加入等に関する事	無	無	1	
41	介護保険の申請受付等に関する事	無	無	3	1
42	後期高齢者医療制度の申請受付等に関する事	無	無	3	1
43	地区福祉窓口相談員の推薦に関する事	無	無	3	1
44	地区福祉窓口相談員の勤務に関する事	無	無		1
45	障がい福祉制度の申請受付等に関する事	無	無	3	1
46	高齢者福祉制度の申請受付等に関する事	無	無	3	1
47	児童福祉制度の申請受付等に関する事	無	無	3	1
48	特定不妊治療費助成事業申請等の受付に関する事	無	無	3	1
49	所得(課税)証明書・非課税証明書の交付に関する事	無	無	1	
50	納税証明書の交付に関する事	無	無	1	
51	固定資産税証明書の交付に関する事	無	無	1	
52	その他証明の交付に関する事	無	無	1	
53	土地及び家屋の名寄帳の閲覧に関する事	無	無	3	1
54	有償刊行物の頒布の取次ぎに関する事	無	無	1	1
55	選挙管理委員会に対する選挙執行時の補助執行	無	無	3	
56	原動機付自転車等の標識の交付に関する事	無	無	1	
57	自動車の臨時運行の許可に関する事	無	無	1	

※リスク分類Ⅰ・・・市民等外部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は対象者10%未満, レベル2は10%以上30%未満, レベル3は30%以上。  
 ※リスク分類Ⅱ・・・組織内部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は課内への影響, レベル2は部内への影響, レベル3は他部又は全庁への影響。

## 8. 部長確認欄

部名	市民自治部	氏名	藤本 広巳	確認日	2019/8/6
----	-------	----	-------	-----	----------

# 藤沢市 令和元年度事務事業評価シート簡易版(平成30年度分)

事務事業名	地域対策関係費										担当課	部課名	市民自治部湘南大庭市民センター			
予算科目コード	会計	01	款	02	項	01	目	13	細目	003	説明	01	課等の長	高橋 眞智子	電話	6291

## 1. 事業概要

事業開始年度	平成 10 年度	終了(予定)年度	未定 年度	事業の性質	任意自治事務		
事業概要	各地域における安全対策や緊急的な課題への対応を図る。						
対象	1. 個人	市民 (湘南大庭地区)				31,768 人	
根拠法令等							
事業実施内容	地区内の公園において、植栽後年数が経過し、木が成長して間隔が込み過ぎることにより、公園が暗くて見通しが悪くなり、防犯上の問題等が生じている場合や、倒木のおそれのある枯れ木などの応急対策を実施するなど、市民の自主的な地域安全活動を積極的に支援する。						
事業実施手法 (該当するもの全てにチェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・指定管理 ( : ) <input type="checkbox"/> 補助金・負担金 ( : ) <input type="checkbox"/> その他 ( )						

## 2. 歳出支出済額及び財源内訳

歳出	H30年度 支出済額 267 千円	事業費節別内訳		
		費目	支出済額 (千円)	主な事業内容
		需用費	67 千円	地区内公共施設修繕等
		役務費	200 千円	地区内市管理樹木緊急剪定等
財源内訳	H30年度 支出済額 267 千円	事業費節別財源内訳		
		費目	支出済額 (千円)	
		分担金・負担金		
		使用料・手数料		
		国庫支出金		
		県支出金		
その他 ( )				
一般財源	267 千円			

### 3. この事務事業に関わる職員数(任用形態別人工数)

	平成30年度
正規職員等	0.20
再任用短時・任期付短時職員	0.00
非常勤職員	0.00
合計	0.20

※正規職員等＝正規職員＋再任用職員(短時以外)  
＋任期付職員(短時以外)＋常勤嘱託職員

## 4. コスト分析

コスト 支出	年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度			
	行政費用 A	5,396	4,266	1,721	2,172			
	(1)現金を伴う支出 (千円)	4,035	4,278	2,446	2,194			
	事業費(支出済額-②報酬合計)	216	420	512	267			
	償還金利子	0	0	0	0			
	人件費合計(①+②+③)	3,819	3,858	1,934	1,927			
	職員数(常勤 非常勤)	0.40 0.00	0.40 0.00	0.20 0.00	0.20 0.00			
	参考:正規職員平均給与	9,040	9,101	9,219	9,167			
	①職員給与合計(常勤)	3,616	3,640	1,844	1,833			
	②報酬合計(非常勤)	0	0	0	0			
	③退職金相当額	203	218	90	94			
	(2)現金を伴わない支出 (千円)	1,361	-12	-725	-22			
	①減価償却費	0	0	0	0			
	②退職給与引当金繰入額	1,361	-12	-725	-22			
	③不納欠損額	0	0	0	0			
④その他( )	0	0	0	0				
市民1人あたりの負担額 A/人口 (円)	12.83	420,619	10.04	425,105	4.03	427,501	5.06	429,317

成果実績	指標名		目標	-	単位	-	単位	-	単位	-	単位
			実績	-	単位	-	単位	-	単位	-	単位
	数値で表せない効果又は上記指標名の設定ができない理由		緊急・応急対応に関する事業のため、指標の設定はできない。								
実績1単位あたりの総費用 A/実績 (円)				-		-		-		-	

※1 職員数・・・[常勤]一般職員，再任用職員，任期付職員，嘱託職員 [非常勤]月額報酬の非常勤職員(一部月額報酬の非常勤職員を含む)

※2 人件費・・・[常勤]任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出 [非常勤]月額報酬(一部月額報酬を含む)の年度合計額

※3 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し，事業に従事する一般職員数を乗じたもの

## 5. 事務事業を進めていくうえでの課題と課題解決の取組

(1) 平成30年度末時点の課題	都市郊外型ニュータウンにおける都市基盤施設の老朽化が進むにつれ，緊急対応の件数が増えている。
(2) (1)解決のための今後の取組	都市基盤施設の管理に取り組んでいる関係各課へ，地区内の要望や状況を的確に伝えることにより，公共施設の長寿命化計画に反映させ，緊急対応の増加を抑える取組を継続させる。

## 6. 事務事業の評価と今後の方針

評価	地域の緊急・応急対応を必要とする諸課題や地域施設等の改善を図った。	
今後の方針	事業の方向性	現状維持
	地区住民の日常生活への影響を及ぼさないよう，道路や樹木等の都市基盤施設等に関する緊急事態に対応をする。	

## 7. 事務事業の執行にあたって参照する業務記述書

業務記述書No.	具体的業務の名称	業務見直しの視点等			
		新たな委託(一部含む)の可能性	業務効率改善の可能性	リスク分類Ⅰ	リスク分類Ⅱ
6	地域市民の相談および要望の処理並びにこれらに関する連絡調整	有	無	3	3

※リスク分類Ⅰ・・・市民等外部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は対象者10%未満，レベル2は10%以上30%未満，レベル3は30%以上。

※リスク分類Ⅱ・・・組織内部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は課内への影響，レベル2は部内への影響，レベル3は他部又は全庁への影響。

## 8. 部長確認欄

部名	市民自治部	氏名	藤本 広巳	確認日	2019/8/6
----	-------	----	-------	-----	----------

# 藤沢市 令和元年度事務事業評価シート簡易版(平成30年度分)

事務事業名	市民センター整備費										担当課	部課名	市民自治部湘南大庭市民センター			
予算科目コード	会計	01	款	02	項	01	目	13	細目	004	説明	01	課等の長	高橋 眞智子	電話	6291

## 1. 事業概要

事業開始年度	平成 30 年度	終了(予定)年度	平成 30 年度	事業の性質	任意自治事務		
事業概要	地域まちづくり及び地域防災の拠点施設として、市民が安心して利用できるよう、市民センターの施設及び設備を整備、改修する。						
対象	1. 個人	市民 (湘南大庭地区)				31,768	人
根拠法令等							
事業実施内容	市民センターの施設及び設備の整備、改修を行い、市民センター施設の機能維持及び環境整備に努める。 1 エレベーター設備改修工事 2 埋設管改修工事設計委託						
事業実施手法 (該当するもの全てにチェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・指定管理 (委託先 : 株式会社三浦設計室) (委託等内容 : 埋設管改修工事設計委託) <input type="checkbox"/> 補助金・負担金 ( : ) <input type="checkbox"/> その他 ( )						

## 2. 歳出支出済額及び財源内訳

歳出	H30年度 支出済額 26,946 千円	事業費節別内訳		
		費目	支出済額 (千円)	主な事業内容
		委託料	4,536 千円	埋設管改修工事設計委託
		工事請負費	22,410 千円	エレベーター設備改修工事
財源内訳	H30年度 支出済額 26,946 千円	事業費節別財源内訳		
		費目	支出済額 (千円)	
		分担金・負担金		
		使用料・手数料		
		国庫支出金		
		県支出金		
		その他 (地方債)	16,800 千円	
一般財源	10,146 千円			

### 3. この事務事業に関わる職員数(任用形態別人工数)

	平成30年度
正規職員等	0.30
再任用短時・任期付短時職員	0.00
非常勤職員	0.00
合計	0.30

※正規職員等＝正規職員＋再任用職員(短時以外)  
＋任期付職員(短時以外)＋常勤嘱託職員

## 4. コスト分析

年度		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
コスト 支出	行政費用 A				30,741
	(1)現金を伴う支出 (千円)				29,837
	事業費(支出済額-②報酬合計)				26,946
	償還金利子				0
	人件費合計(①+②+③)				2,891
	職員数(常勤 非常勤)				0.30   0.00
	参考:正規職員平均給与				9,167
	①職員給与合計(常勤)				2,750
	②報酬合計(非常勤)				0
	③退職金相当額				141
	(2)現金を伴わない支出 (千円)				904
	①減価償却費				0
	②退職給与引当金繰入額				904
	③不納欠損額				0
④その他( )				0	
市民1人あたりの負担額 A/人口 (円)				71.60   429,317	

成果実績	指標名	目標	-	-	-	-	単位
		実績	-	-	-	-	単位
	数値で表せない効果又は上記指標名の設定ができない理由		当該事務事業は、施設の維持管理にかかる整備、改修に要する経費であるため、指標設定にじまない。				
実績1単位あたりの総費用 A/実績 (円)		-	-	-	-	-	

※1 職員数・・・[常勤]一般職員，再任用職員，任期付職員，嘱託職員 [非常勤]月額報酬の非常勤職員(一部月額報酬の非常勤職員を含む)

※2 人件費・・・[常勤]任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出 [非常勤]月額報酬(一部月額報酬を含む)の年度合計額

※3 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し，事業に従事する一般職員数を乗じたもの

## 5. 事務事業を進めていくうえでの課題と課題解決の取組

(1) 平成30年度末時点の課題	当市民センターは築33年経過しており，機械設備等に老朽化が見受けられる。特に空調冷温水配管等の地中埋設管については，腐食により漏水が頻発し，その都度修繕で対応している状況であり，抜本的な対策を図る必要がある。
(2) (1)解決のための今後の取組	空調冷温水配管等の地中埋設管については，設計委託を踏まえて改修工事を行う。また，その他の機械設備についても，施設利用の安全確保及び施設の長寿命化を図るため，計画的な施設整備を検討する。

## 6. 事務事業の評価と今後の方針

評価	市民センターにおける施設整備（エレベーター設備改修工事，埋設管改修工事設計委託）を実施し，施設利用の安全確保及び施設の長寿命化が図られた。	
今後の方針	事業の方向性	現状維持
	抜本的な漏水防止対策として，現施設利用の安全を確保しながら建物配管等の改修工事を進める。また，中長期的には施設利用の安全確保及び施設の長寿命化を図るため，機械設備等の老朽箇所を把握し，計画的な施設整備について検討する。	

## 7. 事務事業の執行にあたって参照する業務記述書

業務記述書No.	具体的業務の名称	業務見直しの視点等			
		新たな委託（一部含む）の可能性	業務効率改善の可能性	リスク分類Ⅰ	リスク分類Ⅱ
25	市民センター施設修繕に関すること	無	無	1	1

※リスク分類Ⅰ・・・市民等外部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は対象者10%未満，レベル2は10%以上30%未満，レベル3は30%以上。

※リスク分類Ⅱ・・・組織内部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は課内への影響，レベル2は部内への影響，レベル3は他部又は全庁への影響。

## 8. 部長確認欄

部名	市民自治部	氏名	藤本 広巳	確認日	2019/8/6
----	-------	----	-------	-----	----------

# 藤沢市 令和元年度事務事業評価シート簡易版(平成30年度分)

事務事業名	防災訓練等関係費										担当課	部課名	市民自治部湘南大庭市民センター			
予算科目コード	会計	01	款	02	項	07	目	01	細目	002	説明	02	課等の長	高橋 眞智子	電話	6291

## 1. 事業概要

事業開始年度	不明	年度	終了(予定)年度	未定	年度	事業の性質	任意自治事務									
事業概要	防災体制の強化と地域住民の防災意識の高揚を図るために総合防災訓練を実施する。															
対象	1. 個人	市民 (湘南大庭地区)										31,768	人			
根拠法令等	法律等	災害対策基本法														
事業実施内容	防災体制の強化と地域住民の防災意識の高揚を図るために地区内の総合訓練を実施する。															
事業実施手法 (該当するもの全てにチェック)	<input type="checkbox"/> 直接実施															
	<input checked="" type="checkbox"/> 委託・指定管理 ( 委託先 : 湘南大庭地区防災協議会 )															
	( 委託等内容 : 湘南大庭地区総合防災訓練業務 )															
	<input type="checkbox"/> 補助金・負担金 ( : )															
<input type="checkbox"/> その他 ( )																

## 2. 歳出支出済額及び財源内訳

歳出	H30年度 支出済額	事業費節別内訳		
		費目	支出済額 (千円)	主な事業内容
		委託料	84 千円	地区防災訓練実施業務委託
		84 千円		
財源内訳	H30年度 支出済額	事業費節別財源内訳		
		費目	支出済額 (千円)	
		分担金・負担金		
		使用料・手数料		
		国庫支出金		
		県支出金		
		その他 ( )		
一般財源	84 千円			

3. この事務事業に関わる職員数(任用形態別人工数)	
	平成30年度
正規職員等	0.30
再任用短時・任期付短時職員	0.05
非常勤職員	0.00
合計	0.35

※正規職員等＝正規職員＋再任用職員(短時以外)  
＋任期付職員(短時以外)＋常勤嘱託職員

## 4. コスト分析

コスト 支出	年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度			
	行政費用 A	2,674	2,300	2,575	2,826			
	(1)現金を伴う支出 (千円)	1,993	2,307	2,625	2,848			
	事業費(支出済額-②報酬合計)	84	84	84	84			
	償還金利子	0	0	0	0			
	人件費合計(①+②+③)	1,909	2,223	2,541	2,764			
	職員数(常勤 非常勤)	0.20 0.00	0.25 0.00	0.30 0.00	0.35 0.00			
	参考:正規職員平均給与	9,040	9,101	9,219	9,167			
	①職員給与合計(常勤)	1,808	2,114	2,451	2,670			
	②報酬合計(非常勤)	0	0	0	0			
	③退職金相当額	101	109	90	94			
	(2)現金を伴わない支出 (千円)	681	-7	-50	-22			
	①減価償却費	0	0	0	0			
	②退職給与引当金繰入額	681	-7	-50	-22			
	③不納欠損額	0	0	0	0			
	④その他( )	0	0	0	0			
市民1人あたりの負担額 A/人口 (円)	6.36	420,619	5.41	425,105	6.02	427,501	6.58	429,317



成果実績	指標名	湘南大庭地区内避難施設自主 防災訓練参加者数	目標	700	単位	700	単位	700	単位	700	単位
			実績	740	単位	1,015	単位	809	単位	852	単位
	数値で表せない効果又は上記指標名の 設定ができない理由										
実績1単位あたりの総費用 A/実績 (円)			3,613.51		2,266.01		3,182.94		3,316.90		

※1 職員数・・・〔常勤〕一般職員，再任用職員，任期付職員，嘱託職員〔非常勤〕月額報酬の非常勤職員（一部日額報酬の非常勤職員を含む）

※2 人件費・・・〔常勤〕任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出〔非常勤〕月額報酬（一部日額報酬を含む）の年度合計額

※3 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し，事業に従事する一般職員数を乗じたもの

## 5. 事務事業を進めていくうえでの課題と課題解決の取組

(1) 平成30年度末時点の課題	地区住民の高齢化により，遠くの訓練会場への参加者の移動が年々難しくなっている。
	(1)解決のための今後の取組
(2)	湘南大庭地区では，7つの避難施設ごとに地域総合防災訓練を実施することにより，今後も，高齢者も参加し易い環境を継続していく。

## 6. 事務事業の評価と今後の方針

評価	地区内の地域総合防災訓練を実施したことにより，防災体制の強化と地域住民の防災意識の高揚が図られた。	
	事業の方向性	現状維持
今後の方針	地域住民の防災意識向上と災害に強い地域づくりを目的に，総合防災訓練を継続して実施する。	

## 7. 事務事業の執行にあたって参照する業務記述書

業務記述書No.	具体的業務の名称	業務見直しの視点等			
		新たな委託（一部含む）の可能性	業務効率改善の可能性	リスク分類Ⅰ	リスク分類Ⅱ
16	地区防災拠点本部会議の開催について	無	無		3
17	地区総合防災訓練の開催について	有	無	3	3
18	自主防災組織防災資機材購入奨励補助金申請の取次に関する事	無	無	1	

※リスク分類Ⅰ・・・市民等外部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は対象者10%未満，レベル2は10%以上30%未満，レベル3は30%以上。

※リスク分類Ⅱ・・・組織内部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は課内への影響，レベル2は部内への影響，レベル3は他部又は全庁への影響。

## 8. 部長確認欄

部名	市民自治部	氏名	藤本 広巳	確認日	2019/8/6
----	-------	----	-------	-----	----------

# 藤沢市 令和元年度事務事業評価シート簡易版(平成30年度分)

事務事業名	道路維持管理業務費(地域執行分)										担当課	部課名	市民自治部湘南大庭市民センター			
予算科目コード	会計	01	款	09	項	02	目	02	細目	002	説明	05	課等の長	高橋 眞智子	電話	6291

## 1. 事業概要

事業開始年度	平成 23 年度	終了(予定)年度	平成 30 年度	事業の性質	任意自治事務		
事業概要	辻堂駅遠藤線の街路樹(ケヤキ)を定期的に剪定し、良好な景観を維持するとともに、倒木及び落枝の被害防止を図る。 対象樹木300本を6箇年で一巡するよう年間約50本のケヤキ剪定作業を行う。 平成29年度より新たなサイクルで引き続き実施。						
対象	1. 個人	市民(湘南大庭地区)					31,768 人
根拠法令等	法律等	道路法, 道路施行法, 道路施行令, 道路施行規則, 緑の基本計画					
事業実施内容	辻堂駅遠藤線の街路樹(ケヤキ) 剪定作業						
事業実施手法(該当するもの全てにチェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・指定管理 ( : ) <input type="checkbox"/> 補助金・負担金 ( : ) <input type="checkbox"/> その他 ( )						

## 2. 歳出支出済額及び財源内訳

歳出	H30年度 支出済額	事業費節別内訳		3,799 千円	手数料(対象本数 43本)										
		費目	支出済額(千円)			主な事業内容									
		役務費	2,799 千円												
財源内訳	H30年度 支出済額	事業費節別財源内訳		2,799 千円	<b>3. この事務事業に関わる職員数(任用形態別人工数)</b> <table border="1"> <tr> <td></td> <td>平成30年度</td> </tr> <tr> <td>正規職員等</td> <td>0.17</td> </tr> <tr> <td>再任用短時・任期付短時職員</td> <td>0.00</td> </tr> <tr> <td>非常勤職員</td> <td>0.00</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>0.17</td> </tr> </table>		平成30年度	正規職員等	0.17	再任用短時・任期付短時職員	0.00	非常勤職員	0.00	合計	0.17
		平成30年度													
	正規職員等	0.17													
	再任用短時・任期付短時職員	0.00													
	非常勤職員	0.00													
	合計	0.17													
	費目	支出済額(千円)													
	分担金・負担金														
	使用料・手数料														
	国庫支出金														
	県支出金														
	その他( )														
	一般財源		2,799 千円												

※正規職員等＝正規職員＋再任用職員(短時以外)＋任期付職員(短時以外)＋常勤嘱託職員

## 4. コスト分析

コスト支出	年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	行政費用 A	3,721	3,278	4,324	3,961
	(1)現金を伴う支出 (千円)	3,745	3,281	4,448	4,031
	事業費(支出済額-②報酬合計)	2,599	2,124	3,275	2,799
	償還金利子	0	0	0	0
	人件費合計(①+②+③)	1,146	1,157	1,173	1,232
	職員数(常勤 非常勤)	0.12 0.00	0.12 0.00	0.14 0.00	0.17 0.00
	参考:正規職員平均給与	9,040	9,101	9,219	9,167
	①職員給与合計(常勤)	1,085	1,092	1,133	1,199
	②報酬合計(非常勤)	0	0	0	0
	③退職金相当額	61	65	40	33
	(2)現金を伴わない支出 (千円)	-24	-3	-124	-70
	①減価償却費	0	0	0	0
	②退職給与引当金繰入額	-24	-3	-124	-70
	③不納欠損額	0	0	0	0
④その他( )	0	0	0	0	
市民1人あたりの負担額 A/人口(円)	8.85 420,619	7.71 425,105	10.11 427,501	9.23 429,317	

成果実績	指標名	実施街路樹概数	目標	56	単位	40	単位	54	単位	43	単位
			実績	56	単位	40	単位	54	単位	43	単位
	数値で表せない効果又は上記指標名の設定ができない理由										
実績1単位あたりの総費用 A/実績 (円)			66,446.43	81,950.00	80,074.07	92,116.28					

※1 職員数・・・[常勤]一般職員，再任用職員，任期付職員，嘱託職員 [非常勤]月額報酬の非常勤職員(一部日額報酬の非常勤職員を含む)

※2 人件費・・・[常勤]任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出 [非常勤]月額報酬(一部日額報酬を含む)の年度合計額

※3 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し，事業に従事する一般職員数を乗じたもの

## 5. 事務事業を進めていくうえでの課題と課題解決の取組

(1) 平成30年度末時点の課題	街路樹の樹木としては，かなり高木となり過ぎているため，高所作業車による剪定作業を行う際に，歩行者や車両等の安全確保や，またバス等を含めた交通への影響を考えると非常に困難である。
(2) (1)解決のための今後の取組	ケヤキ並木を残しつつ，維持管理に適した樹高へ更新していく取組等の検討が必要と考える。

## 6. 事務事業の評価と今後の方針

評価	年度計画に沿って計画どおりに作業を実施できた。地域資源であるケヤキ並木の景観が保全されるとともに，安全が確保された。	
今後の方針	事業の方向性	<b>休止・廃止・完了</b>
	令和元年度からは，地域執行分の事業としてではなく，道路所管課が郷土づくり推進会議の提言を踏まえた上で，全市的な視点に基づいて実施する。	

## 7. 事務事業の執行にあたって参照する業務記述書

業務記述書No.	具体的業務の名称	業務見直しの視点等			
		新たな委託(一部含む)の可能性	業務効率改善の可能性	リスク分類Ⅰ	リスク分類Ⅱ
6	地域市民の相談及び要望の処理並びにこれらに係る連絡調整	無	有	3	3

※リスク分類Ⅰ・・・市民等外部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は対象者10%未満，レベル2は10%以上30%未満，レベル3は30%以上。

※リスク分類Ⅱ・・・組織内部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は課内への影響，レベル2は部内への影響，レベル3は他部又は全庁への影響。

## 8. 部長確認欄

部名	市民自治部	氏名	藤本 広巳	確認日	2019/8/6
----	-------	----	-------	-----	----------

# 藤沢市 令和元年度事務事業評価シート簡易版(平成30年度分)

事務事業名	道路改修舗装費(地域執行分)										担当課	部課名	市民自治部湘南大庭市民センター			
予算科目コード	会計	01	款	09	項	02	目	02	細目	003	説明	02	課等の長	高橋 眞智子	電話	6291

## 1. 事業概要

事業開始年度	平成 23 年度	終了(予定)年度	平成 30 年度	事業の性質	任意自治事務		
事業概要	交差点の歩道と車道の段差をバリアフリータイプの構造物に更新し円滑な歩行空間を確保する。地区内約150カ所の歩車道境界ブロックを平成23年度からバリアフリータイプに計画的に改修を進めている。						
対象	1. 個人	市民(湘南大庭地区)				31,768 人	
根拠法令等							
事業実施内容	歩道の段差解消とバリアフリー化						
事業実施手法(該当するもの全てにチェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・指定管理 ( : ) <input type="checkbox"/> 補助金・負担金 ( : ) <input type="checkbox"/> その他 ( : )						

## 2. 歳出支出済額及び財源内訳

歳出	H30年度 支出済額	事業費節別内訳		3. この事務事業に関わる職員数(任用形態別人工数)	
	1,637 千円	費目	支出済額(千円)		主な事業内容
		需用費	1,637 千円		歩行空間バリアフリー修繕(6箇所)
財源内訳	H30年度 支出済額	事業費節別財源内訳		平成30年度	
	1,637 千円	費目	支出済額(千円)	正規職員等	0.07
		分担金・負担金		再任用短時・任期付短時職員	0.00
		使用料・手数料		非常勤職員	0.00
		国庫支出金		合計	0.07
		県支出金		※正規職員等=正規職員+再任用職員(短時以外)+任期付職員(短時以外)+常勤嘱託職員	
		その他( )			
一般財源	1,637 千円				

## 4. コスト分析

コスト支出	年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	行政費用 A	3,195	3,414	3,341	2,242
	(1)現金を伴う支出 (千円)	3,219	3,417	3,465	2,312
	事業費(支出済額-②報酬合計)	2,073	2,260	2,595	1,637
	償還金利子	0	0	0	0
	人件費合計(①+②+③)	1,146	1,157	870	675
	職員数(常勤 非常勤)	0.12   0.00	0.12   0.00	0.09   0.00	0.07   0.00
	参考:正規職員平均給与	9,040	9,101	9,219	9,167
	①職員給与合計(常勤)	1,085	1,092	830	642
	②報酬合計(非常勤)	0	0	0	0
	③退職金相当額	61	65	40	33
	(2)現金を伴わない支出 (千円)	-24	-3	-124	-70
	①減価償却費	0	0	0	0
	②退職給与引当金繰入額	-24	-3	-124	-70
	③不納欠損額	0	0	0	0
④その他( )	0	0	0	0	
市民1人あたりの負担額 A/人口(円)	7.60   420,619	8.03   425,105	7.82   427,501	5.22   429,317	

成果実績	指標名	バリアフリー化された歩道切下げ施工箇所	目標	12	単位 箇所	12	単位 箇所	12	単位 箇所	6	単位 箇所
			実績	12	単位 箇所	12	単位 箇所	11	単位 箇所	6	単位 箇所
	数値で表せない効果又は上記指標名の設定ができない理由										
実績1単位あたりの総費用 A/実績 (円)			266,250.00	284,500.00	303,727.27	373,666.67					

※1 職員数・・・〔常勤〕一般職員，再任用職員，任期付職員，嘱託職員〔非常勤〕月額報酬の非常勤職員（一部月額報酬の非常勤職員を含む）

※2 人件費・・・〔常勤〕任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出〔非常勤〕月額報酬（一部月額報酬を含む）の年度合計額

※3 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し，事業に従事する一般職員数を乗じたもの

## 5. 事務事業を進めていくうえでの課題と課題解決の取組

(1) 平成30年度末時点の課題	高齢者，障がい者等，誰もが安全，安心，快適に移動できるバリアフリー空間の計画的な整備を進める。当該事業は地域住民にとって関心が高く，早期の事業実施に向けての問い合わせもあることから，全体計画等わかりやすい説明資料の作成が必要である。
(2) (1)解決のための今後の取組	事業実施に当たっては，地域住民への周知徹底を図る。

## 6. 事務事業の評価と今後の方針

評価	地域のニーズに対応した事業として年度計画に沿って実施された。歩道の整備が進み，高齢者だけでなくベビーカー利用者などの移動が円滑になった。	
今後の方針	事業の方向性	<b>休止・廃止・完了</b>
	令和元年度からは，地域執行分の事業としてではなく，道路所管課が郷土づくり推進会議の提言を踏まえた上で，全学的な視点に基づいて実施する。	

## 7. 事務事業の執行にあたって参照する業務記述書

業務記述書No.	具体的業務の名称	業務見直しの視点等			
		新たな委託（一部含む）の可能性	業務効率改善の可能性	リスク分類Ⅰ	リスク分類Ⅱ
6	地域市民の相談及び要望の処理並びにこれらに係る連絡調整	無	有	3	3

※リスク分類Ⅰ・・・市民等外部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は対象者10%未満，レベル2は10%以上30%未満，レベル3は30%以上。

※リスク分類Ⅱ・・・組織内部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は課内への影響，レベル2は部内への影響，レベル3は他部又は全庁への影響。

## 8. 部長確認欄

部名	市民自治部	氏名	藤本 広巳	確認日	2019/8/6
----	-------	----	-------	-----	----------

# 藤沢市 令和元年度事務事業評価シート簡易版(平成30年度分)

事務事業名	公園管理業務費(地域執行分)										担当課	部課名	市民自治部湘南大庭市民センター			
予算科目コード	会計	01	款	09	項	04	目	04	細目	002	説明	02	課等の長	高橋 眞智子	電話	6291

## 1. 事業概要

事業開始年度	平成 15 年度	終了(予定)年度	平成 30 年度	事業の性質	任意自治事務		
事業概要	公園利用者の利便性と安全性を堅持し、みどり豊かな都市環境の向上を図り、市民に潤いと憩いの空間を提供するため、公園内の樹木剪定や草刈りなど定期的な維持管理を実施するもの。 (湘南大庭地区 23公園)						
対象	1. 個人	市民(湘南大庭地区)			31,768 人		
根拠法令等	法律等	都市公園法・都市公園法施行令・都市公園法施行規則・藤沢市都市公園条例・藤沢市都市公園条例施行規則					
事業実施内容	1 公園内の定期的な維持管理 2 公園内の遊器具及び施設の修繕						
事業実施手法 (該当するもの全てにチェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・指定管理 ( 委託先 : 株式会社高倉園グリーンセンター等 ) ( 委託等内容 : 公園の維持(樹木剪定, 草刈, 清掃等) ) <input type="checkbox"/> 補助金・負担金 ( : ) <input type="checkbox"/> その他 ( )						

## 2. 歳出支出済額及び財源内訳

歳出	H30年度 支出済額	事業費節別内訳		
		費目	支出済額(千円)	主な事業内容
		需用費	3,728 千円	施設修繕費
		役務費	2,500 千円	手数料
	53,181 千円	委託料	46,953 千円	公園管理業務委託
財源内訳	H30年度 支出済額	事業費節別財源内訳		
		費目	支出済額(千円)	
		分担金・負担金		
		使用料・手数料	241 千円	
		国庫支出金		
		県支出金		
		その他 ( )		
	53,181 千円	一般財源	52,940 千円	

3. この事務事業に関わる職員数(任用形態別人工数)	
	平成30年度
正規職員等	0.42
再任用短時・任期付短時職員	0.05
非常勤職員	0.00
合計	0.47

※正規職員等＝正規職員＋再任用職員(短時以外)  
＋任期付職員(短時以外)＋常勤嘱託職員

## 4. コスト分析

年度		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度			
コスト 支出	行政費用 A	46,384	48,235	52,771	56,755			
	(1)現金を伴う支出 (千円)	45,976	48,238	51,866	57,101			
	事業費(支出済額-②報酬合計)	44,830	47,081	47,199	53,181			
	償還金利息	0	0	0	0			
	人件費合計(①+②+③)	1,146	1,157	4,667	3,920			
	職員数(常勤 非常勤)	0.12   0.00	0.12   0.00	0.52   0.00	0.47   0.00			
	参考:正規職員平均給与	9,040	9,101	9,219	9,167			
	①職員給与合計(常勤)	1,085	1,092	4,479	3,770			
	②報酬合計(非常勤)	0	0	0	0			
	③退職金相当額	61	65	188	150			
	(2)現金を伴わない支出 (千円)	408	-3	905	-346			
	①減価償却費	0	0	0	0			
	②退職給与引当金繰入額	408	-3	905	-346			
	③不納欠損額	0	0	0	0			
④その他 ( )	0	0	0	0				
市民1人あたりの負担額 A/人口 (円)	110.28	420,619	113.47	425,105	123.44	427,501	132.20	429,317

成果実績	指標名		目標	-	単位		-	単位		-	単位		-	単位
			実績	-	単位		-	単位		-	単位		-	単位
	数値で表せない効果又は上記指標名の設定ができない理由		公園の維持管理を目的とした事務事業のため、指標の設定はできない。											
実績1単位あたりの総費用 A/実績 (円)				-		-		-		-		-		-

※1 職員数・・・[常勤]一般職員, 再任用職員, 任期付職員, 嘱託職員 [非常勤]月額報酬の非常勤職員(一部日額報酬の非常勤職員を含む)

※2 人件費・・・[常勤]任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出 [非常勤]月額報酬(一部日額報酬を含む)の年度合計額

※3 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し, 事業に従事する一般職員数を乗じたもの

## 5. 事務事業を進めていくうえでの課題と課題解決の取組

(1) 平成30年度末時点の課題	供用開始から時間が相当経過した公園数が多く, 老朽化した公園施設の補修が現予算では追いつかない状況である。同様に, 樹木の生長が非常に著しく未剪定箇所が多いため, 周辺の民地や近隣住民への影響が出ている状況である。
(2) (1)解決のための今後の取組	今後, 維持管理方針や水準を見直す必要がある。具体的には, 樹木の絶対数を減らす伐採の検討や, 危険度に応じた改修施設の優先順位付けを行い, 長寿命化計画と併せた総合的な対応を検討する取組が必要と考える。

## 6. 事務事業の評価と今後の方針

評価	公園利用者が安全で快適に利用できる環境をつくった。	
今後の方針	事業の方向性	<b>休止・廃止・完了</b>
	公園利用者の利便性と安全性を確保するため, 公園内の樹木や施設などの適切な維持管理を継続して実施する。また, 令和元年度からは, 地域執行分の事業としてではなく, 公園課が全市的な視点に基づいて実施する。	

## 7. 事務事業の執行にあたって参照する業務記述書

業務記述書No.	具体的業務の名称	業務見直しの視点等			
		新たな委託(一部含む)の可能性	業務効率改善の可能性	リスク分類Ⅰ	リスク分類Ⅱ
10	街区公園管理業務委託に関する事	無	無	3	3
13	公園の修繕に関する事	無	無	3	3

※リスク分類Ⅰ・・・市民等外部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は対象者10%未満, レベル2は10%以上30%未満, レベル3は30%以上。

※リスク分類Ⅱ・・・組織内部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は課内への影響, レベル2は部内への影響, レベル3は他部又は全庁への影響。

## 8. 部長確認欄

部名	市民自治部	氏名	藤本 広巳	確認日	2019/8/6
----	-------	----	-------	-----	----------

# 藤沢市 令和元年度事務事業評価シート簡易版(平成30年度分)

事務事業名	公園愛護会育成費(地域執行分)										担当課	部課名	市民自治部湘南大庭市民センター			
予算科目コード	会計	01	款	09	項	04	目	04	細目	002	説明	04	課等の長	高橋 眞智子	電話	6291

## 1. 事業概要

事業開始年度	平成 15 年度	終了(予定)年度	平成 30 年度	事業の性質	任意自治事務		
事業概要	街区公園等の管理(清掃・除草等)を地域住民の協力を得て行うため、公園愛護会(市民により構成される団体)設立を奨励し、地域による公園自主管理組織を育成する。						
対象	1. 個人	市民(湘南大庭地区)			31,768 人		
根拠法令等	その他(要綱等)		藤沢市公園愛護活動実施要綱				
事業実施内容	湘南大庭地区内公園愛護会への助成						
事業実施手法 (該当するもの全てにチェック)	<input type="checkbox"/> 直接実施						
	<input type="checkbox"/> 委託・指定管理 ( : )						
	<input type="checkbox"/> 補助金・負担金 ( : )						
	<input checked="" type="checkbox"/> その他 ( 交付金:公園愛護会連絡協議会 )						

## 2. 歳出支出済額及び財源内訳

歳出	H30年度 支出済額	事業費節別内訳		
		費目	支出済額(千円)	主な事業内容
		負担金補助及び交付金	834 千円	公園愛護会連絡協議会交付金(15愛護会数)
		834 千円		
財源内訳	H30年度 支出済額	事業費節別財源内訳		
		費目	支出済額(千円)	
		分担金・負担金		
		834 千円		
		使用料・手数料		
		国庫支出金		
		県支出金		
その他( )				
一般財源	834 千円			

3. この事務事業に関わる職員数(任用形態別人工数)	
	平成30年度
正規職員等	0.12
再任用短時・任期付短時職員	0.00
非常勤職員	0.00
合計	0.12

※正規職員等＝正規職員＋再任用職員(短時以外)  
＋任期付職員(短時以外)＋常勤嘱託職員

## 4. コスト分析

コスト 支出	年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	行政費用 A	2,303	1,861	1,590	2,070
	(1)現金を伴う支出 (千円)	1,895	1,864	1,714	1,990
	事業費(支出済額-②報酬合計)	749	707	844	834
	償還金利子	0	0	0	0
	人件費合計(①+②+③)	1,146	1,157	870	1,156
	職員数(常勤 非常勤)	0.12 0.00	0.12 0.00	0.09 0.00	0.12 0.00
	参考:正規職員平均給与	9,040	9,101	9,219	9,167
	①職員給与合計(常勤)	1,085	1,092	830	1,100
	②報酬合計(非常勤)	0	0	0	0
	③退職金相当額	61	65	40	56
	(2)現金を伴わない支出 (千円)	408	-3	-124	80
	①減価償却費	0	0	0	0
	②退職給与引当金繰入額	408	-3	-124	80
	③不納欠損額	0	0	0	0
④その他( )	0	0	0	0	
市民1人あたりの負担額 A/人口(円)	5.48	4.38	3.72	4.82	



成果実績	指標名	愛護会数	目標	14	単位 団体	14	単位 団体	15	単位 団体	15	単位 団体	
			実績	14	単位 団体	14	単位 団体	15	単位 団体	15	単位 団体	
	数値で表せない効果又は上記指標名の設定ができない理由											
	実績1単位あたりの総費用 A/実績 (円)		164,500.00	132,928.57	106,000.00	138,000.00						

※1 職員数・・・[常勤]一般職員, 再任用職員, 任期付職員, 嘱託職員 [非常勤]月額報酬の非常勤職員(一部日額報酬の非常勤職員を含む)

※2 人件費・・・[常勤]任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出 [非常勤]月額報酬(一部日額報酬を含む)の年度合計額

※3 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し, 事業に従事する一般職員数を乗じたもの

## 5. 事務事業を進めていくうえでの課題と課題解決の取組

(1) 平成30年度末時点の課題	公園愛護会会員の高齢化が進んでいる状況で, 解散する団体や, また愛護会の活動自体だけではなく, 交付金申請書類等の事務手続きが煩雑であることから, 会員への負荷となっている状況。
(2) (1)解決のための今後の取組	公園愛護会制度について再検討し, 書類の簡素化や制度自体の活動内容の見直しなどの「制度のありかた」の整理を行うことが必要と考える。

## 6. 事務事業の評価と今後の方針

評価	公園愛護会へ助成することにより, 公園管理の助力となった。	
今後の方針	事業の方向性	<b>休止・廃止・完了</b>
	公園愛護会制度が市民との協働による公園管理の助力となっているので, 維持する。 また, 令和元年度からは, 地域執行分の事業としてではなく, 公園課が全市的な視点に基づいて実施する。	

## 7. 事務事業の執行にあたって参照する業務記述書

業務記述書No.	具体的業務の名称	業務見直しの視点等			
		新たな委託(一部含む)の可能性	業務効率改善の可能性	リスク分類Ⅰ	リスク分類Ⅱ
14	公園愛護会の設立に関すること	無	無	1	1
15	公園愛護会交付金の交付に関すること	無	無	3	3

※リスク分類Ⅰ・・・市民等外部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は対象者10%未満, レベル2は10%以上30%未満, レベル3は30%以上。

※リスク分類Ⅱ・・・組織内部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は課内への影響, レベル2は部内への影響, レベル3は他部又は全庁への影響。

## 8. 部長確認欄

部名	市民自治部	氏名	藤本 広巳	確認日	2019/8/6
----	-------	----	-------	-----	----------

# 藤沢市 令和元年度事務事業評価シート簡易版(平成30年度分)

事務事業名	公園改修費(地域執行分)										担当課	部課名	市民自治部湘南大庭市民センター			
予算科目コード	会計	01	款	09	項	04	目	04	細目	002	説明	06	課等の長	高橋 眞智子	電話	6291

## 1. 事業概要

事業開始年度	平成 24 年度	終了(予定)年度	平成 30 年度	事業の性質	任意自治事務		
事業概要	生き生き健康づくりを推進するため、日頃から健康づくりを身近な場所で行えるよう、健康遊具を設置し、健康増進公園として整備を図る。						
対象	1. 個人	市民(湘南大庭地区)				31,768 人	
根拠法令等							
事業実施内容	健康増進遊具を3~4基ずつ設置する。						
事業実施手法(該当するもの全てにチェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・指定管理 ( : ) <input type="checkbox"/> 補助金・負担金 ( : ) <input type="checkbox"/> その他 ( )						

## 2. 歳出支出済額及び財源内訳

歳出	H30年度 支出済額 2,250 千円	事業費節別内訳		
		費目	支出済額(千円)	主な事業内容
		工事請負費	2,250 千円	健康増進遊具 台谷公園 2基
財源内訳	H30年度 支出済額 2,250 千円	事業費節別財源内訳		
		費目	支出済額(千円)	
		分担金・負担金		
		使用料・手数料		
		国庫支出金		
		県支出金		
その他 ( )				
一般財源	2,250 千円			

### 3. この事務事業に関わる職員数(任用形態別人工数)

	平成30年度
正規職員等	0.12
再任用短時・任期付短時職員	0.00
非常勤職員	0.00
合計	0.12

※正規職員等＝正規職員＋再任用職員(短時以外)  
＋任期付職員(短時以外)＋常勤嘱託職員

## 4. コスト分析

年度		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度			
コスト 支出	行政費用 A	2,958	2,990	2,941	3,486			
	(1)現金を伴う支出 (千円)	2,982	2,993	3,065	3,406			
	事業費(支出済額-②報酬合計)	1,836	1,836	2,195	2,250			
	償還金利息	0	0	0	0			
	人件費合計(①+②+③)	1,146	1,157	870	1,156			
	職員数(常勤 非常勤)	0.12   0.00	0.12   0.00	0.09   0.00	0.12   0.00			
	参考:正規職員平均給与	9,040	9,101	9,219	9,167			
	①職員給与合計(常勤)	1,085	1,092	830	1,100			
	②報酬合計(非常勤)	0	0	0	0			
	③退職金相当額	61	65	40	56			
	(2)現金を伴わない支出 (千円)	-24	-3	-124	80			
	①減価償却費	0	0	0	0			
	②退職給与引当金繰入額	-24	-3	-124	80			
	③不納欠損額	0	0	0	0			
④その他 ( )	0	0	0	0				
市民1人あたりの負担額 A/人口 (円)	7.03	420,619	7.03	425,105	6.88	427,501	8.12	429,317

成果実績	指標名	健康遊具の設置数	目標	3	単位	3	単位	4	単位	2	単位
					基		基		基		基
	実績	3	3	4	2	3	4	2	3	2	3
数値で表せない効果又は上記指標名の設定ができない理由											
実績1単位あたりの総費用 A/実績 (円)			986,000.00	996,666.67	735,250.00	1,743,000.00					

※1 職員数・・・[常勤]一般職員，再任用職員，任期付職員，嘱託職員 [非常勤]月額報酬の非常勤職員(一部日額報酬の非常勤職員を含む)

※2 人件費・・・[常勤]任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出 [非常勤]月額報酬(一部日額報酬を含む)の年度合計額

※3 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し，事業に従事する一般職員数を乗じたもの

## 5. 事務事業を進めていくうえでの課題と課題解決の取組

(1) 平成30年度末時点の課題	公園利用者の意見をふまえた遊具設置場所の選定を行っている。 地区の他の意見を集約する必要がある。
(2) (1)解決のための今後の取組	公園愛護会や近隣自治会の意見を集約し，地区郷土づくり推進会議による審議を経て設置場所の選定を行う。

## 6. 事務事業の評価と今後の方針

評価	生き生き健康づくりを推進するための健康遊具を設置することができ，健康増進公園として整備が図れた。	
今後の方針	事業の方向性	<b>休止・廃止・完了</b>
	令和元年度からは，地域執行分の事業としてではなく，公園課が郷土づくり推進会議の提言を踏まえた上で，全市的な視点に基づいて実施する。	

## 7. 事務事業の執行にあたって参照する業務記述書

業務記述書No.	具体的業務の名称	業務見直しの視点等			
		新たな委託(一部含む)の可能性	業務効率改善の可能性	リスク分類Ⅰ	リスク分類Ⅱ
6	地域市民の相談及び要望の処理並びにこれらに係る連絡調整	無	有	3	3

※リスク分類Ⅰ・・・市民等外部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は対象者10%未満，レベル2は10%以上30%未満，レベル3は30%以上。

※リスク分類Ⅱ・・・組織内部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は課内への影響，レベル2は部内への影響，レベル3は他部又は全庁への影響。

## 8. 部長確認欄

部名	市民自治部	氏名	藤本 広巳	確認日	2019/8/6
----	-------	----	-------	-----	----------